



2022年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2022年1月31日

上場会社名 日本特殊陶業株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 5334 URL <https://www.ngkntk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川合 尊
 問合せ先責任者 (役職名) 財務戦略室長 (氏名) 石田 有都己 (TEL) 052(872)5940
 四半期報告書提出予定日 2022年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績 (2021年4月1日~2021年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の所有者 に帰属する 四半期利益		四半期包括 利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	358,333	16.7	54,768	53.1	57,722	57.3	41,479	59.1	42,044	57.6	44,776	23.6
2021年3月期第3四半期	307,037	△4.8	35,762	△11.4	36,696	△9.7	26,077	△11.2	26,669	△8.8	36,236	24.4

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	206.73	—
2021年3月期第3四半期	131.09	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	762,509	480,454	476,885	62.5
2021年3月期	771,293	451,626	448,831	58.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	25.00	—	35.00	60.00
2022年3月期	—	48.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	54.00	102.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	489,000	14.4	81,000	70.9	83,000	59.6	60,000	56.4	294.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期3Q	204,175,320株	2021年3月期	204,175,320株
② 期末自己株式数	2022年3月期3Q	888,522株	2021年3月期	732,031株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期3Q	203,379,584株	2021年3月期3Q	203,438,869株

(注) 当社は、役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は世界各地の政治経済環境の変化、為替レートの変動、他社との競争状況、その他の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料 P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
要約四半期連結損益計算書	7
要約四半期連結包括利益計算書	9
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	11
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(要約四半期連結財政状態計算書に関する注記)	14
(セグメント情報)	14
(重要な後発事象)	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

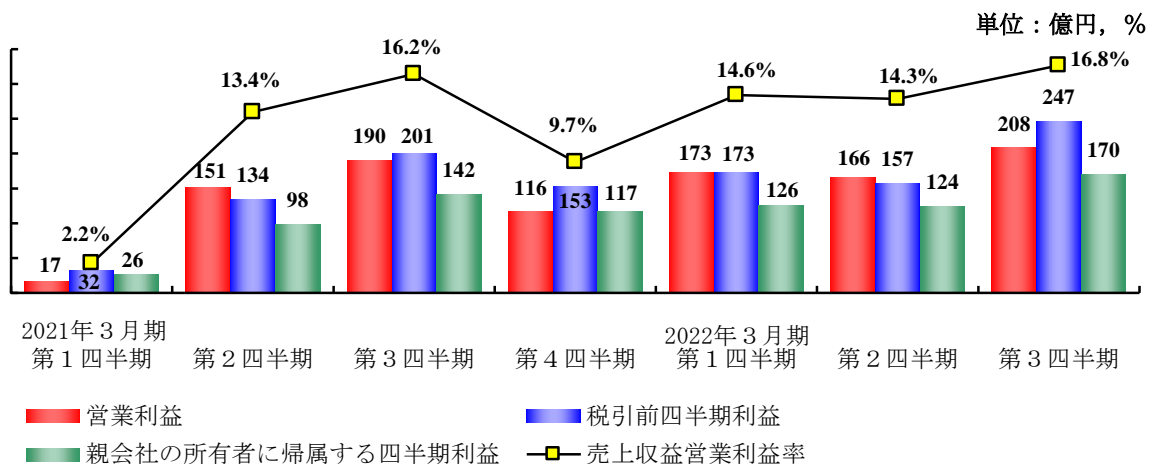
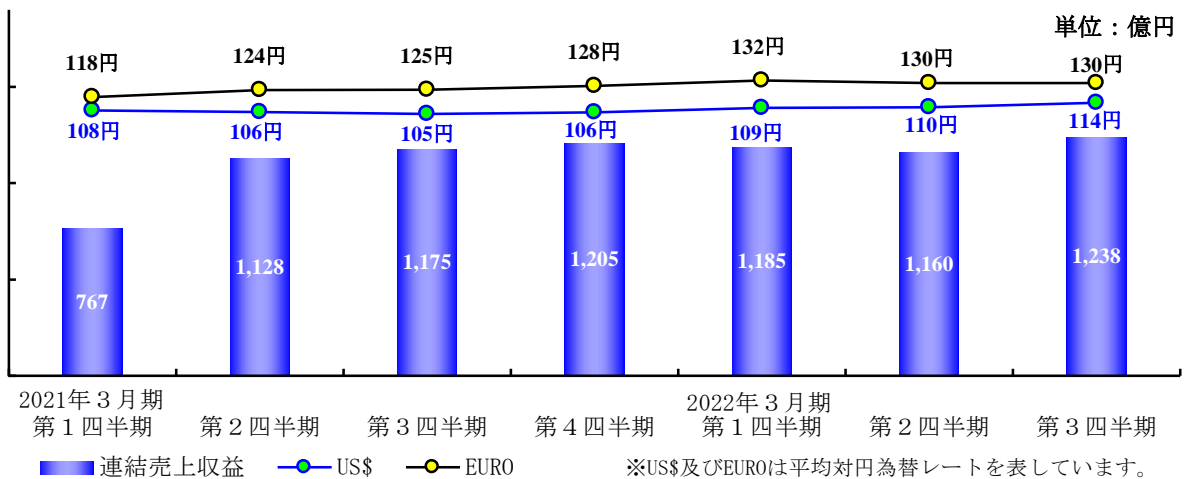
当第3四半期における世界経済は、米国及び欧州においてはワクチン接種の普及や各国政府による経済対策等を背景として個人消費を中心に経済活動の正常化が進み、設備投資においても底堅い回復が続いています。中国においては早期の経済活動再開により個人消費は堅調に推移し、半導体や電力等の供給制約による企業の生産活動への影響はありましたが、好調な外需を受けて輸出も拡大傾向にあります。わが国経済においては、度重なる緊急事態宣言の発出により雇用や個人消費の回復は遅れたほか、海外経済の回復を受けて業績の改善が続いていた製造業においても供給制約や資源価格の高騰により減速を余儀なくされ、9月末の緊急事態宣言解除後には一定の持ち直しの動きは見られるものの経営環境については今後も不透明な状況が見込まれます。

当社グループの主要な事業基盤である自動車業界における新車販売は、各国の経済活動の立ち直りにより需要は堅調に推移しているものの、車載向け半導体をはじめとする部材の供給不足が車両生産活動の制約となっています。

また、半導体製造装置業界においては、5Gの普及やテレワークの定着、データセンター向け投資の活発化等による世界的な半導体需要の拡大を背景として設備投資は堅調に推移しています。

このような状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上収益は3,583億33百万円（前年同期比16.7%増）、営業利益547億68百万円（前年同期比53.1%増）、税引前四半期利益577億22百万円（前年同期比57.3%増）となり、親会社の所有者に帰属する四半期利益は420億44百万円（前年同期比57.6%増）となりました。

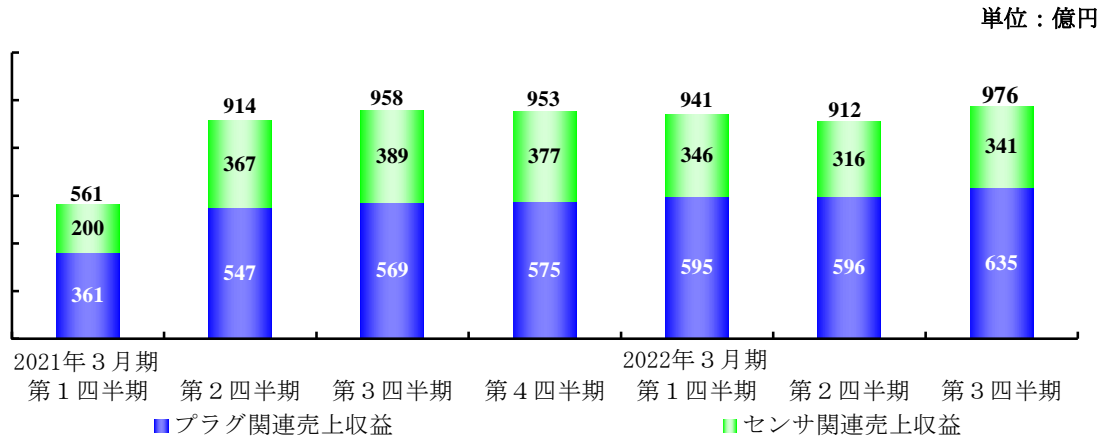
なお、第1四半期連結会計期間より報告セグメント区分を変更しています。詳細については、P.15「(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報）II 2. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご覧ください。



〈自動車関連〉

当事業は、車載向け半導体の供給不足や原材料価格の高騰が当社販売及び利益に影響を与えているものの、欧州及び北米を中心とした補修用製品の販売が好調に推移したことで業績をカバーしました。

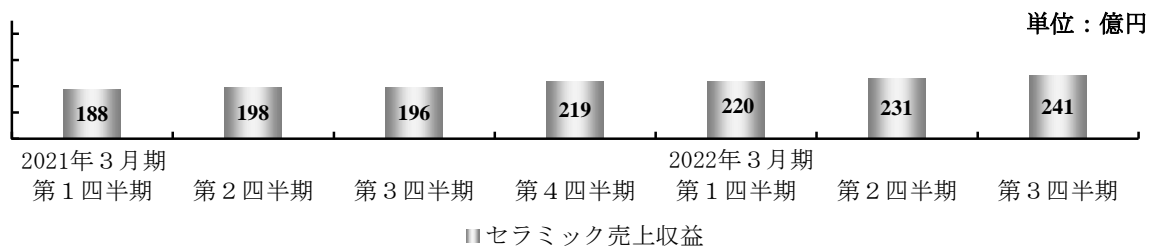
この結果、当第3四半期連結累計期間の売上収益は2,829億9百万円（前年同期比16.3%増）、営業利益は588億73百万円（前年同期比37.3%増）となりました。



〈セラミック〉

当事業は、自動車関連向け機械工具の出荷は回復基調であり、半導体製造装置用部品については今後も拡大が予測される世界的な半導体需要に対応する旺盛な設備投資により当社販売も堅調に推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上収益は691億35百万円（前年同期比18.8%増）、営業利益は56億65百万円（前年同期は4億12百万円の営業損失）となりました。



〈新規事業〉

新規事業については、当第3四半期連結累計期間の売上収益は33億88百万円（前年同期比1.6%増）、営業損失は98億73百万円（前年同期は68億57百万円の営業損失）となりました。



(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び資本の状況)

	流動資産	非流動資産	資産合計	負債合計	資本合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期第3四半期	426,144	336,365	762,509	282,055	480,454
2021年3月期	415,868	355,424	771,293	319,666	451,626

当第3四半期末の資産合計は、前連結会計年度末比 87 億 83 百万円減少の 7,625 億 9 百万円となりました。これは、主として棚卸資産が増加した一方、現金及び現金同等物の減少並びに政策保有株式の一部を売却したことにより投資有価証券が減少したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末比 376 億 11 百万円減少の 2,820 億 55 百万円となりました。これは、主として営業債務及びその他の債務の減少並びに借入金の返済により減少したことによるものです。

資本合計は、前連結会計年度末比 288 億 27 百万円増加の 4,804 億 54 百万円となりました。これは、主として配当金の支払いにより減少した一方、親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

(累計期間)	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期第3四半期	44,338	△6,943	△52,372	125,821
2021年3月期第3四半期	40,984	△31,852	34,758	131,510

営業活動によるキャッシュ・フローにおける収入は、前年同期比 33 億 53 百万円増加の 443 億 38 百万円となりました。これは、主として棚卸資産の増加により資金が減少した一方、営業債権及びその他の債権の増加額が減少したこと、並びに税引前四半期利益の増加により資金が増加したことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローにより支出した資金は、前年同期比 249 億 8 百万円減少の 69 億 43 百万円となりました。これは、主として満期を迎えた有価証券の償還及び政策保有株式の一部を売却したことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期は 347 億 58 百万円の収入に対し、523 億 72 百万円の支出となりました。これは、主として前年同期は長期借入による収入があった一方で、当第3四半期連結累計期間においては借入金を返済したことによるものです。

この結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に対して為替相場の変動による換算差額 12 億 78 百万円を加算した純額で 136 億 99 百万円減少し、1,258 億 21 百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

(2022年3月期の予想)

	自動車 関連	セラミック	新規事業	その他	調整額	連結
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
売上収益	385,956 (14.0)	94,459 (17.9)	4,704 (2.8)	5,478 (3.2)	△1,597 (-)	489,000 (14.4)
営業利益	78,250 (38.3)	16,251 (-)	△13,571 (-)	70 (△86.8)	- (-)	81,000 (70.9)
税引前利益						83,000 (59.6)
親会社の 所有者に 帰属する 当期利益						60,000 (56.4)

(注) 括弧内の数値は、対前期増減率を表します。

2022年3月期通期の連結業績予想につきましては、2021年10月27日に公表した業績予想を上回る見込みとなりましたので上記のとおり修正します。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2021年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	139,520	125,821
営業債権及びその他の債権	111,339	114,472
その他の金融資産	26,266	15,457
棚卸資産	126,837	150,015
その他の流動資産	11,903	11,387
小計	415,868	417,155
売却目的で保有する資産	—	8,989
流動資産合計	415,868	426,144
非流動資産		
有形固定資産	251,230	243,649
のれん及び無形資産	16,440	19,439
使用権資産	8,992	8,216
持分法で会計処理されている 投資	15,081	6,638
その他の金融資産	54,310	46,677
繰延税金資産	8,438	10,167
その他の非流動資産	930	1,575
非流動資産合計	355,424	336,365
資産合計	771,293	762,509

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2021年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	52,264	46,089
社債及び借入金	46,759	18,543
その他の金融負債	3,217	2,822
未払法人所得税	9,316	9,200
その他の流動負債	32,598	33,187
流動負債合計	144,157	109,843
非流動負債		
社債及び借入金	140,779	135,835
退職給付に係る負債	23,836	23,848
その他の金融負債	7,025	6,280
繰延税金負債	491	2,834
その他の非流動負債	3,377	3,412
非流動負債合計	175,509	172,211
負債合計	319,666	282,055
資本		
資本金	47,869	47,869
資本剰余金	54,856	54,652
利益剰余金	325,187	354,501
自己株式	△1,554	△1,754
その他の資本の構成要素	22,473	21,615
親会社の所有者に帰属する 持分合計	448,831	476,885
非支配持分	2,794	3,568
資本合計	451,626	480,454
負債及び資本合計	771,293	762,509

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
売上収益	307,037	358,333
売上原価	△213,269	△240,565
売上総利益	93,767	117,767
販売費及び一般管理費	△58,708	△66,963
持分法による投資損益	524	738
その他収益	1,161	3,706
その他費用	△982	△480
営業利益	35,762	54,768
金融収益	1,726	3,885
金融費用	△792	△931
税引前四半期利益	36,696	57,722
法人所得税費用	△10,618	△16,243
四半期利益	26,077	41,479
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	26,669	42,044
非支配持分	△591	△564
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	131.09	206.73
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

第3四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結会計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)
売上収益	117,546	123,778
売上原価	△77,903	△83,008
売上総利益	39,643	40,769
販売費及び一般管理費	△21,056	△22,407
持分法による投資損益	295	186
その他収益	607	2,544
その他費用	△482	△245
営業利益	19,007	20,847
金融収益	1,607	4,377
金融費用	△541	△524
税引前四半期利益	20,073	24,700
法人所得税費用	△6,051	△7,835
四半期利益	14,021	16,864
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	14,209	17,013
非支配持分	△187	△148
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	69.85	83.69
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

要約四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期利益	26,077	41,479
その他の包括利益(税効果控除後)		
純損益に振り替えられる ことのない項目		
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	8,217	△1,934
確定給付制度の再測定	△13	△1
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	4	0
純損益に振り替えられる ことのない項目合計	8,208	△1,936
純損益に振り替えられる 可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	1,656	5,144
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	294	88
純損益に振り替えられる 可能性のある項目合計	1,950	5,232
その他の包括利益 (税効果控除後)合計	10,159	3,296
四半期包括利益	36,236	44,776
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	36,705	45,376
非支配持分	△468	△599

第3四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結会計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)
四半期利益	14,021	16,864
その他の包括利益(税効果控除後)		
純損益に振り替えられる ことのない項目		
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	5,300	△515
確定給付制度の再測定	△13	△1
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	4	△0
純損益に振り替えられる ことのない項目合計	5,291	△517
純損益に振り替えられる 可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	2,375	4,721
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	244	264
純損益に振り替えられる 可能性のある項目合計	2,619	4,985
その他の包括利益 (税効果控除後)合計	7,911	4,467
四半期包括利益	21,932	21,331
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	22,019	21,434
非支配持分	△86	△102

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額
2020年4月1日時点の残高	47,869	54,791	291,122	△1,602	19,250	△15,553
四半期利益			26,669			
その他の包括利益					8,221	1,827
四半期包括利益合計	—	—	26,669	—	8,221	1,827
自己株式の取得				△6		
自己株式の処分			△0	55		
剰余金の配当			△12,231			
株式報酬取引		20				
子会社に対する所有持分の変動		14				
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			190		△204	
所有者との取引額合計	—	34	△12,040	48	△204	—
2020年12月31日時点の残高	47,869	54,825	305,751	△1,554	27,267	△13,726

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		合計		
	確定給付制度の再測定	合計			
2020年4月1日時点の残高	—	3,696	395,876	3,861	399,737
四半期利益		—	26,669	△591	26,077
その他の包括利益	△13	10,035	10,035	123	10,159
四半期包括利益合計	△13	10,035	36,705	△468	36,236
自己株式の取得		—	△6		△6
自己株式の処分		—	55		55
剰余金の配当		—	△12,231	△55	△12,286
株式報酬取引		—	20		20
子会社に対する所有持分の変動		—	14	△433	△419
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	13	△190	—		—
所有者との取引額合計	13	△190	△12,148	△489	△12,637
2020年12月31日時点の残高	—	13,541	420,433	2,903	423,336

当第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額
2021年4月1日時点の残高	47,869	54,856	325,187	△1,554	28,518	△6,044
四半期利益			42,044			
その他の包括利益					△1,934	5,268
四半期包括利益合計	—	—	42,044	—	△1,934	5,268
自己株式の取得				△494		
剰余金の配当			△16,919			
株式報酬取引		△203		295		
子会社の増資による非支配持分の増減						
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			4,189		△4,191	
所有者との取引額合計	—	△203	△12,729	△199	△4,191	—
2021年12月31日時点の残高	47,869	54,652	354,501	△1,754	22,392	△776

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		合計		
	確定給付制度の再測定	合計			
2021年4月1日時点の残高	—	22,473	448,831	2,794	451,626
四半期利益		—	42,044	△564	41,479
その他の包括利益	△1	3,331	3,331	△35	3,296
四半期包括利益合計	△1	3,331	45,376	△599	44,776
自己株式の取得		—	△494		△494
剰余金の配当		—	△16,919	△144	△17,063
株式報酬取引		—	92		92
子会社の増資による非支配持分の増減		—	—	1,518	1,518
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	1	△4,189	—		—
所有者との取引額合計	1	△4,189	△17,322	1,373	△15,948
2021年12月31日時点の残高	—	21,615	476,885	3,568	480,454

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	36,696	57,722
減価償却費及び償却費	25,741	27,958
減損損失	—	521
為替差損益(△は益)	△479	302
受取利息及び受取配当金	△1,365	△1,601
支払利息	730	672
持分法による投資損益(△は益)	△524	△738
固定資産除売却損益(△は益)	504	398
営業債権及びその他の債権の増減(△は増加)	△13,518	△343
棚卸資産の増減(△は増加)	902	△19,972
営業債務及びその他の債務の増減(△は減少)	△2,414	△5,883
退職給付に係る負債の増減(△は減少)	256	△78
その他	△683	179
小計	45,845	59,137
配当金の受取額	1,195	1,234
利息の受取額	500	482
利息の支払額	△693	△623
法人所得税の支払額	△5,862	△15,892
営業活動によるキャッシュ・フロー	40,984	44,338
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△2,495	△775
有価証券の純増減額(△は増加)	△8,000	12,000
有形固定資産の取得による支出	△20,574	△19,662
有形固定資産の売却による収入	210	193
無形資産の取得による支出	△1,840	△2,373
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△2,677
事業の取得による支出	△998	—
投資有価証券の取得による支出	△368	△571
投資有価証券の売却及び償還による収入	2,051	6,501
その他	163	421
投資活動によるキャッシュ・フロー	△31,852	△6,943
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	17,349	△16,130
コマーシャル・ペーパーの純増減額(△は減少)	10,000	—
長期借入れによる収入	57,141	—
長期借入金の返済による支出	△4,962	△18,000
社債の償還による支出	△30,000	—
リース負債の返済による支出	△2,073	△2,237
自己株式の取得による支出	△6	△494
親会社の所有者への配当金の支払による支出	△12,215	△16,882
非支配持分への配当金の支払による支出	△55	△144
非支配持分からの払込による収入	—	1,518
その他	△419	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	34,758	△52,372
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響額	1,528	1,278
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	45,417	△13,699
現金及び現金同等物の期首残高	86,092	139,520
現金及び現金同等物の四半期末残高	131,510	125,821

**(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)**

該当事項はありません。

(要約四半期連結財政状態計算書に関する注記)

当社グループは、自動車関連事業における過去の一部の取引において競争法違反の疑いがあるとして海外の当局による調査を受けています。これに関連し、顧客からの損害賠償の交渉、民事訴訟も提起されています。当社はこれらについて国及び競争法当局の調査の状況、和解交渉の進展状況及び担当弁護士からの意見聴取等を踏まえて個別にリスクを検討し、将来発生する可能性がある和解金等の損失見込額を費用計上しています。競争法関連費用引当金の残高は、前連結会計年度末において384百万円、当第3四半期連結会計期間末において138百万円です。損失見込額は現時点において入手可能な情報に基づいていますが、見積り特有の不確実性があるため、今後新たな事実が判明した場合等には追加の損失が発生する可能性があります。なお、IAS第37号「引当金、偶発負債及び偶発資産」に従い、当社の立場が不利になる可能性があるため、訴訟等に係る詳細な内容を開示していません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

セグメント収益及び業績

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書 (注) 2	
	自動車 関連	セラミック	新規事業	計					
売上収益									
外部収益	243,345	57,465	3,336	304,146	2,890	307,037	—	307,037	
セグメント間収益	—	718	—	718	—	718	△718	—	
収益合計	243,345	58,184	3,336	304,865	2,890	307,756	△718	307,037	
セグメント利益 又は損失(△)	42,893	△412	△6,857	35,622	139	35,762	—	35,762	
金融収益									1,726
金融費用									△792
税引前四半期利益									36,696

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、材料売上及び福利厚生サービス業等を含んでいます。

2 セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整しています。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. セグメント収益及び業績

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書 (注) 2
	自動車 関連	セラミック	新規事業	計				
売上収益								
外部収益	282,909	67,538	3,388	353,835	4,497	358,333	—	358,333
セグメント間収益	—	1,596	—	1,596	—	1,596	△1,596	—
収益合計	282,909	69,135	3,388	355,432	4,497	359,929	△1,596	358,333
セグメント利益又は 損失(△)	58,873	5,665	△9,873	54,666	102	54,768	—	54,768
金融収益								3,885
金融費用								△931
税引前四半期利益								57,722
その他の重要な項目								
減損損失	—	275	246	521	—	521	—	521

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、材料売上及び福利厚生サービス業等を含んでいます。

2 セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整しています。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当連結会計年度の期首に、責任と権限を明確にし、機動的な意思決定の実現と収益性向上を図るため、社内カンパニー制の採用を伴う組織再編を実施しました。この組織再編に伴い、報告セグメント区分を従来の「自動車関連」、「セラミック関連」、「メディカル関連」及び「新規事業関連」の4区分から「自動車関連」、「セラミック」及び「新規事業」の3区分に変更しました。従来の報告セグメントで独立掲記していた「メディカル関連」については「セラミック」へ統合するとともに、「新規事業関連」に含まれていた半導体パッケージを「セラミック」に移管しています。

以上のセグメント区分の変更に伴い、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しています。

(重要な後発事象)

自己株式の取得

当社は、2022年1月31日開催の取締役会において、会社法第459条第1項の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。詳細につきましては、本日公表いたしました「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」をご参照ください。